

地学基礎

指導目標	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。
------	---

教材	教科書：地学基礎 東京書籍 学習書：地学基礎 学習書 NHK出版 ネットレポート（一部対象者は郵送レポート）
----	--

レポート	全6回
面接指導	必要時間数：4時間（※面接指導減免6割の学習者は必要2時間）
放送	全40回（テレビ WEB視聴可）
到達度チェック・試験	中間到達度チェック（9月）・年度末試験（1月）

単位	2単位
評価	<p>評価に用いる具体的な学習要素について記載する。</p> <p>【①知識・技能】レポート各回の学習内容・成果、中間到達度チェックおよび年度末試験での成果にもとづき評価します。</p> <p>【②思考・判断・表現】レポート各回の学習内容・成果、中間到達度チェックおよび年度末試験での成果にもとづき評価します。</p> <p>【③主体的に学習に取り組む態度】レポート各回の学習内容・成果、レポート提出状況（提出期限）、スクーリング出席状況（必要時間の出席充足）、放送視聴状況にもとづき評価します。</p> <p>上記①～③の総合評価により、年度末に5段階で評定を決定します。</p>

月	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		放送（NHK高校講座）		オンライン指導	中間到達度チェック 年度末試験
	回（提出期限）	指導単元・項目	週	指導内容・学習活動等	回	内容	内容	内容・範囲
4			1		1	ビッグバンと宇宙の誕生		
			2					
5	第1回 (5/30)	宇宙の誕生と宇宙の姿	①～④		2	恒星の進化とその最後	・オリエンテーション動画配信	
			3	第1回レポート	3	天の川銀河とブラックホール		
			4	○指導単元名「宇宙の誕生と宇宙の姿」	4	銀河と宇宙の大規模構造		
				○学習目標「宇宙誕生から今の宇宙の姿、および遷移について理解する」	5	太陽系の誕生		
			2	<学習活動例>	6	太陽系天体の特徴		
			3	・教科書P.74～83の内容の説明。宇宙の姿の遷移、今の宇宙の姿、宇宙での物質循環について言及。	7	太陽の素顔		
			4		8	太陽の活動と地球への影響		
6			1		9	太陽系の広がり地球		
			2		10	地層の形成		
			⑤～⑦					
			3	第2回レポート	11	地質構造		
			4	○指導単元名「太陽系の誕生」	12	地層と古環境		
				○学習目標「太陽系の誕生、現在の太陽系の姿、太陽の構造について理解する」				
				<学習活動例>				
				・教科書P.84～93の内容の説明。太陽系が誕生した経緯、地球型惑星と木星型惑星の特徴、またその形成理由、太陽の構造について言及。	13	地球史の最初期		
7	第2回 (7/10)	太陽系の誕生	1		14	先カンブリア時代		
			2					
			3		15	古生代		
			4		16	中生代		

8			⑧~⑩ ※すでに1・2回の授業が終了しており、中間到達度チェックまでにスクーリングがあれば、中間到達度チェックを復習する内容で実施。		★夏期講座 (7/31-8/25)		
				17 新生代			
9			⑪⑫ 第3回レポート ○指導単元名「私たちの地球の歴史」 ○学習目標「地層の成り立ち、および地球の歴史の変遷について理解する」 <学習活動例> ・教科書P.96~126の内容の説明。 地層と化石の成り立ちを前提として、地球の歴史の変遷について言及。地質時代に関しては、おおまかな枠組みとして4つの時代(先カンブリア時代、古生代、中生代、新生代)の自然環境、生物について整理して解説。	18 地球の形と大きさ 19 地球の構造		・効果測定・中間試験 対策 動画配信 範囲：レポート第1~2回	【中間到達度チェック】 範囲： レポート第1~2回 (教科書P.74~95)
	第3回 (9/25)	私たちの地球の歴史		20 地球内部の動き 21 プレートの境界			
10			⑬⑭ 第4回レポート ○指導単元名「大地とその動き」 ○学習目標「地球の構造、および大地形の形成について理解する」 <学習活動例> ・教科書P.14~31の内容の説明。地球の構造について外部、内部とわけて説明。そこからプレートの話につなげて、大地形の形成について言及。 次回への前振りとして、プレート境界で地震や火山が多いことも言及。	22 地震のメカニズム 23 海溝の地震			
	第4回 (10/25)	大地とその動き		24 活断層の地震 25 火山ができる場所 26 火山活動の多様性			
11			⑮⑯ 第5回レポート ○指導単元名「火山活動と地震」 ○学習目標「火山、および地震について理解する」 <学習活動例> ・教科書P.32~48の内容の説明。前回のプレートの予習を行い、火山と地震の分布について言及。火山と地震と別のカテゴリーとして、各々説明し、最終的に地球の胎動を意識させる。	27 地球の大気 28 地球の熱収支			
	第5回 (11/25)	火山活動と地震		29 大気の大循環 30 風がつくる世界の気象			
12				31 雲と降水のメカニズム 32 海水とその運動			
			⑰⑱ ※すでに3・4・5回のスクーリングが終了しており、年度末試験までにスクーリング機会があれば、年度末試験範囲を復習する内容で実施。	33 大気と海洋の相互作用	★冬期講座 (12/25-1/5)	・年度末試験 対策動画配信 範囲：レポート第3~5回	

1	第6回 (1/25)	私たちの空と海	⑱⑳	34 日本の自然環境の特徴 35 地震による災害と防災		
			1 第6回レポート ○指導単元名「私たちの空と海」 2 ○学習目標「地球の大気、および海洋について理解する」 <学習活動例> ・教科書P.50~72の内容の説明。地球の構造や大気の循環、海洋の構造、海洋の循環について言及。大気が無ければ、海が無ければ、など大気と海の必要性、役割などを意識させる。			
2			1	38 地球環境の考え方 39 人間活動がもたらす自然環境の変化		
			2			
3			3	40 持続可能な社会に ★春期講座 (2/26-3/29)		
			4			
3			1			
			2			
			3			
			4			

【年度末試験】
範囲：
レポート第3～5回
(教科書P.12~72,
96~127,154~155)